



しろやま



城山地区の皆様へ

城山地区コミュニティ協議会
会長 菊地 重栄

早いもので、会長を務めて4年が過ぎました。そして、5月の総会において皆様のご支持により再任することとなりました。当協議会の会則によれば任期は2年3期までとなっていますので、最後の1期となります。より良いまちづくり、地区の発展に力を注いで参りたいと思いますので、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

さて、昨年度を省みますと、予定した事業はコロナ以前に戻って実施できたかとは思いますが、しかしながら、体育祭は参加自治会が12（11チーム）と過半数を割ってしまいました。競技については参加しやすいものを選び、競技数も半減して半日で終了する日程を取り、負担を軽くしての開催としましたが、参加自治会を増やすことはできませんでした。日程や競技内容の改革を図り、より多くの自治会に参加して欲しいという関係者の思いは、体育祭は不参加としている自治会には届かなかったようです。このことはまだまだ改革の必要があるということであり、今年度の大きな課題と考えています。文化祭・農業祭は雨降りがあり人出は若干少なかったものの、城山中の生徒さんがボランティアとして初めて参加してくれたこともあり、祭典の賑わいや人と人との交流が図れたものと思っています。また、大谷コネク트가新たな交流の場として開所されましたが、さっそく地区連合自治会では、年々増加している自治会未加入

世帯を減少させる対策の一つとして宮パスのPRやコンサートなどを実施し、自治会加入促進を図るとともに地区の活性化に努めました。大谷コネク트가地区の活性化・住民の融和を図る施設として大いに活用されることを願っております。

しかしながら、昨年度を全体的にみるとコロナで失われた3年間を取り戻すのは大変なことと痛感させられました。人と人が交わる場所は危険であるといった考えが浸透し、イベントや賑わいのある場所を避ける人が増えていると感じました。リモートワークやリモート会議が社会に浸透し、対面することを避ける傾向になりました。その方がいいと考える人が増えました。そうした人たちをどうすれば呼び戻せるのか。難しい問題です。

そこで今年度は、こうした反省点や成果を踏まえて定例的な行事を中心に事業を進めてまいります。実施に当たっては意見を取り入れ、必要な改善は行い、評価を恐れず、より良いまち「ホットするまち しろやま」づくりのため力を注ぎたいと考えております。多くの方が参加でき、楽しさを共有できる事業として行きたいと思っております。また、地区地域ビジョンは来年度で10年を迎えますので、今年度は第2次のビジョンづくりの年でもあります。多くの人の意見を取り入れ、城山地区みんなのビジョンとして策定できたらと思っております。各種事業の実施に当たりまして、再度、皆様のご支援・ご協力をお願いいたしまして新年度のあいさつといたします。



▲令和5年度の体育祭、文化祭・農業祭の様子

令和6年度 城山地区コミュニティ協議会役員

No.	役職名	氏名	団体名等
1	顧問	渡辺 道仁	宇都宮市議会議員
2	顧問	山崎 昌子	宇都宮市議会議員
3	顧問	柴田 賢司	宇都宮市議会議員
4	顧問	成島 隆裕	宇都宮市議会議員
5	顧問	池田 文男	前コミュニティ協議会 会長
6	会長	菊地 重栄	学識経験者
7	副会長	福田 公生	連合自治会 会長
8	副会長	竹澤 利一	地域内交通運営協議会 会長
9	副会長	斉藤 晋弘	体育協会 会長
10	事務局長	大野三智夫	学識経験者
11	理事	矢野 利夫	連合自治会 副会長
12	理事	長岡 孝之	連合自治会 副会長

No.	役職名	氏名	団体名等
13	理事	古川 和男	連合自治会 副会長
14	理事	井上五七子	連合自治会 副会長
15	理事	大森 則男	防災会 会長
16	理事	阿部 操	社会福祉協議会 会長
17	部会長	大森 則男	地域ビジョン 安全・安心・教育部会
18	部会長	長岡 伸	地域ビジョン 健康・福祉部会
19	部会長	原 幸	地域ビジョン 地域コミュニティ部会
20	部会長	駒場 久	地域ビジョン 観光・地域産業部会
21	会計	手塚 良次	防犯協会城山支部 支部長 民生委員・児童委員協議会 会長
22	会計	小林 恵子	婦人防火クラブ 会長
23	監事	石田 和男	老人クラブ連合会 会長
24	監事	枝 俊男	健康づくり推進委員会 会長

事務局員

No.	役職名	氏名
1	事務局次長	若井 俊男
2	事務局次長	山口 博



城山地区コミュニティ協議会 構成団体

地縁団体

城山地区連合自治会 会長 福田 公生

No.	自治会名	会長名
1	荒針	手塚 良次
2	立岩	篠原 弘一
3	瓦作	佐藤 清一
4	大谷	福田 公生
5	戸室	山本 昌史
6	坂本	増淵 重憲
7	野尻	岩井 裕
8	長坂	矢野 利夫

No.	自治会名	会長名
9	羽下	鈴木 武弘
10	金沢	井澤 宣夫
11	西駒生	阿部 操
12	東駒生	井上五七子
13	上駒生	飯村 利明
14	田下	荒川 和則
15	田野	若井 健一
16	天王原	須藤 武志

No.	自治会名	会長名
17	上福岡	伊澤美智男
18	中福岡	鈴木 修一
19	下福岡	齋藤 信男
20	古賀志	長岡 孝之
21	上飯田	小林 章
22	下飯田	安納 忠
23	西の宮	山口 徹
24	南駒生	荒川 博行
25	城西ニュータウン	古川 和男

目的団体

No.	団体名	代表者
1	城山地区青少年育成会	武隈 哲也
2	城山地区体育協会	斉藤 晋弘
3	宇都宮中央地区防犯協会城山支部	手塚 良次
4	城山地区交通安全推進協議会	鈴木 修一
5	城山地区社会福祉協議会	阿部 操
6	城山地区老人クラブ連合会	石田 和男
7	城山地区食生活改善推進員協議会	中村 悦子
8	城山地区健康づくり推進委員会	枝 俊男
9	城山地区民生委員・児童委員協議会	手塚 良次
10	城山地区活力あるむらづくり推進協議会	小野口勝仁
11	城山婦人防火クラブ	小林 恵子

No.	団体名	代表者
12	宇都宮市消防団城山分団	杉山 博隆
13	宇都宮中央交通安全協会城山支部	池田 福三
14	城山地区PTA連絡協議会	篠原 一成
15	JAうつのみや城山支所	渡辺 知紀
16	JAうつのみやみどり会城山支部	丸山 明子
17	夢あかり実行委員会	佐々 嘉孝
18	城山地域包括支援センター	竹本 勝行
19	城山地区地域スポーツクラブ「ジョイスポしるやま」	大柿 清
20	城山地区地域内交通運営協議会	竹澤 利一
21	城山地区ホッとするまち協議体	長岡 伸
22	城山地区防災会	大森 則男

城山地区民生委員・児童委員協議会

民生委員・児童委員・主任児童委員は、地域における相談・支援のボランティアです。こんなことで困っているときは、お気軽にご相談ください。

子どもに関すること ● 妊娠、子育て、いじめ、虐待について

高齢者に関すること ● 一人暮らしで不安なこと、介護について

障がい児・障がい者に関すること ● 外出支援、障がい者手帳の交付について

その他生活全般に関すること ● 健康、医療、福祉サービス、生活費について

適切なサービスの提供が図られるよう関係機関との間に立って「つなぎ役」になります。

《私たちは、厚生労働大臣に委嘱されて活動しています。守秘義務がありますので、あなたの秘密は必ず守ります。》

城山地区民生委員・児童委員

No.	役職名	氏名	担当区域
1	会長	手塚 良次	戸室自治会、荒針自治会第4・第5ブロック
2	副会長	倉井 秀	東駒生自治会第1・第4ブロック
3	副会長	村山 智子	東駒生自治会第2ブロック
4	会計	石下 智子	西駒生自治会、坂本自治会西部
5	会計	大野 恵子	駒生町上駒生自治会
6	幹事	大内 啓三郎	下荒針町長坂自治会、下飯田自治会
7	幹事	渡辺 孝子	荒針自治会第1・第2・第3ブロック
8	監査	國井 宮子	南駒生自治会、東駒生自治会の一部
9	監査	中沼 妙子	大谷町大谷自治会
10	委員	大橋 ヨシ子	城西ニュータウン自治会
11	委員	近嵐 京子	東駒生自治会第5ブロック(北)
12	委員	御堂 明美	野尻自治会南部

No.	役職名	氏名	担当区域
13	委員	水本 妙子	西の宮2丁目
14	委員	倉松 美貴子	東駒生自治会第5ブロック(南)
15	委員	大古 美夫	野尻自治会北部
16	委員	篠原 英一	田下自治会
17	委員	飯島 美智子	西の宮1丁目
18	委員	坂田 享也	東駒生自治会第3ブロック
19	委員	長岡 孝之	古賀志自治会
20	委員	半田 幸子	瓦作自治会、坂本自治会東部
21	委員	横松 陽子	上飯田自治会、金沢自治会、羽下自治会
22	委員	柴崎 陽一	福岡町上・中・下福岡自治会
23	委員	菊地 陸夫	田野町自治会、天王原自治会
24	主任	斉藤 晋弘	主任児童委員
25	主任	大森 則男	主任児童委員

委員に連絡したい方は、市民センターまでお問い合わせください。TEL 028-652-4794

合同総会 5月18日(土) 9時～ 城山地区市民センター



▲コミュニティ協議会、連合自治会など、8団体の総会が行われました。写真は防犯協会の総会の様子。

顔合わせ会 5月18日(土) 18時～ コンセーレ



▲自治会や関係団体など、90名の参加者が集い、交流を深めました。

不法投棄パトロール 6月30日(日) 9時～



▲参加者49名が4班に分かれパトロール活動を行い、不法投棄・ゴミの清掃をしました。

防災講座 7月7日(日) 9時30分～ 城山地区市民センター



▲自治会長・防災会役員30名が参加し、避難所開設訓練「避難所HUG」を体験しました。

孝子桜まつり

城山西小学校で、孝子桜まつりが、3月30日(土)・31日(日)の2日間にわたって開催され、2日間とも大勢の来場者で賑わっていました。2月に城山西小学校の孝子桜は「城山のシダレザクラ」として「市民遺産」(みや遺産)に認定されました。



受賞おめでとうございます

2月15日、青少年育成会前会長若井俊夫氏が、宇都宮市青少年健全育成功労者表彰を受賞されました。



《若井前会長のコメント》

青少年育成会会長を6年間務めさせていただきましたが、会長就任当初は、右も左もわからず戸惑い、先輩方や市の担当者からアドバイスを受けながら活動を行いました。また、事業においては、集合型の環境点検をコロナ禍で個々の活動に変更した結果、約70名もの協力を得て地域の環境改善を進めることができたことや、紙芝居・バルーンアート、缶バッチづくりなどの事業を展開し、多くの子どもの笑顔を見られたことが活動の活力になりました。

今後も感謝の気持ちを伝えながら、青少年育成活動に少しでも協力していければと思います。

ライトライン体験会 意見交換会

城山地区コミュニティ協議会
事務局長 大野三智夫

5月10日(金) 城山地区16名の参加者でライトラインに体験乗車し、LRTのある街の新しい暮らしに触れ、体験乗車の後には、交通未来都市うつのみやオープンスクエア(トナリエ宇都宮3階)でライトラインの駅西側延伸等について意見交換会が行なわれました。

参加者から多くの意見が交わされ、有意義な時間を過ごすことができました。



◀宇都宮駅東口から宇都宮大学陽東キャンパス間を体験乗車しました。



LINE使いこなし講座

6月23日(日)地区コミュニティ協議会・地区連合自治会・生涯学習センター共催の「LINE使いこなし講座」が城山地区市民センターで開催されました。

参加者14名がグループに分かれ、講師の先生から説明を受けながら、SNSのことやLINEの登録から様々な機能など学びました。最終的には全員でLINEグループをつくり、トークをしたり写真データを送ったりしました。

「とても分かりやすく、ためになりました。」「一番勉強になったのは、Wi-Fiが接続していないと、通信料がかかってしまうということでした。」などの感想をいただきました。初心者から何年もスマホを使っている方まで、LINEの理解が深まりました。



編集後記

本年度、広報委員に新メンバーが加わり、今後の広報紙づくりに新しい風が吹き込まれそうです。引き続き、城山地区の皆様からの情報をもとに、よりよい地域情報紙を作成してまいりますので、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

編集・発行

城山地区コミュニティ協議会

〒321-0345 宇都宮市大谷町1059番地5
宇都宮市城山地区市民センター内
TEL・FAX 028-652-5570